

## 平成21年度第7回経営協議会議事要録

日時 平成22年1月26日(火) 10時  
場所 KKRホテル名古屋 福寿の間  
出席 学内委員6名 欠席なし  
学外委員6名 欠席なし

会議成立

開会 10時

議事に先立ち、学長から挨拶があった後、本学の当面の課題、2010年度予算内示と基本方針、平成22年度文部科学省予算(案)等について説明があった。

次いで、総務課長から、本日の配付資料の確認及び会議日程等の説明があった。

### 議 題

#### 1. 平成21年度第6回経営協議会議事要録の承認について

学長から提議され、原案どおりこれを承認した。

#### 2. 第二期中期目標についての意見(原案)及び中期計画案の提出について

学長から提議され、資料に基づき、①本案については、暫定版を1月20日に文部科学省へ提出したが、12月に本協議会で提示した内容と基本的に変わっていないこと、②本日の審議を経て、最終版を1月29日に文部科学省へ提出の予定であること等の説明があり、種々審議した結果、標記原案を承認した。

以下 ○委員からの質疑等 ●大学の応答

○アクションプランの策定なるものは、目標の中でどの部分が中心となるのか。また、メンバーの構成はどうなっているのか。

●教育課程、学生支援、研究充実、附属学校、業務改善、財務改善、評価充実、社会貢献の8つの部会を設けている。部会長はそれぞれ理事、学長補佐、事務局長が行っている。

○現状として課題があれば、その分析が必要。スタートの部分が大切ではないか。共通の認識を持つことが必要である。現状の分析を何れしてほしい。

●わかりました。

○アドミッションポリシーの見直しを明示するとあるが具体的には何か。

●基本的にはHP、入学案内に明示している。

○教養教育を重視するとうたっているが教養と専門の比率はどれほどか。

●共通科目のうち教養科目は16単位、スポーツ科目等を入れると29単位となる。

(参考 教員養成4課程の履修基準

共通科目29単位、専門教育科目81単位、自由科目18単位、計128単位)

○全国的に見れば教養部は解体だが、本学は教養教育を重視すると言っていて学生からも期待されている。

●専門科目(教科専攻科目)に比べて教育科目が増えている。専攻の授業が中心になりやすいが、一期一会で一つ一つの授業を大事にしていきたい。

○科研費の申請件数は、教員間の評価を行い点数化しグループ申請するなどしないと増えてこないのではないかと？

●教育職員については、教育、研究、管理運営及び社会貢献の4つの領域を評価領域の対象として自己評価を行い点数化しているが、自己研鑽の域に留まっているのが実状である。

事務職員については業績・能力について評価しており、期末・勤勉手当に反映させている。

○教育研究活動を支援する教務関係職員などは専門的職務に熟知している必要がある。SDには取り組んでいるのか。

●全般的な研修はしているが、専門研修についてもさらに取り入れたい。また、学外研修は職員の希望に応じて参加させている。

○共同博士課程の設置については、静岡大学との環境整備ができていないのか。名古屋駅にサテライトを置くことなどの計画はないか。海外などグローバルに発展していくことも期待される。

●4月に刈谷駅前市の生涯学習センターがオープン予定であり、講座を開講するがサテライトとしての借用までには至っていない。刈谷市との包括協定の締結を考えているが、そのあたりで検討していきたい。

○大学と附属学校との共同研究体制についてはどのように進められるのか？

●本年4月から附属学校運営委員会の構成員として、学長始め役員もメンバーとなる予定であり、大学と附属学校間の交流事業について検討していきたい。

○法令遵守に関する目標には、日本国憲法を遵守する文言が必要ではないか？

●国立大学法人法には経営協議会での審議事項が定められているが、それが遵守されていない事例があったためこの項目が追加された。

○最近の若い人は人間関係への関心が薄く、例えば、テレビアニメやアイドルのみに興味がある、いわゆる「おたく人間」が増えてきている。教育大学はこうした意識をどこかに持って、対応できるような教員を養成することも必要ではないか。

●十分、検討していきたい。

○教員養成制度改革を検討する教大協の教員養成制度部会は役職者だけで構成されているのか？議論する上で、現場の声が大切だと思う。

●いろいろな見地から御意見をいただき反映していきたい。

### 3. 2009年度愛知教育大学予算（補正案）について

学長から提議され、折出委員から資料に基づき、予算額増減の要因について説明があり、標記補正案を承認した。

### 4. 2010年度学内予算編成の方針について

学長から提議され、折出委員から資料に基づき、①2010年度の収入予測、②2010年度予算の基本方針、③2010年度予算の策定について説明があり、標記方針案を承認した。

なお、本方針案を基に財務委員会で2010年度予算を策定し、3月教授会で提案する予定である旨の説明があった

以下 ○委員からの質疑等 ●大学の応答

- 寄附金による収入を増額する考えはあるのかどうか？
- 教育研究基金による収入の増についても検討している。
- 附属学校でP T Aから納入される経費については，監事からの指摘もあり，既に寄附金として法人へ納入している学校もあり，今後はその方向で検討している。

## 報 告

### 1. 次回開催日について

学長から，次のとおり報告があった。

第8回経営協議会

日 時 平成22年2月22日（月）15時

場 所 K K R ホテル名古屋 福寿の間

議題等（予定） 予算書原案ほか

### 2. その他

学長から，本学関係の最近の新聞記事，AUE Monthly，教員採用試験合格状況について報告があった。

閉会 12時